



平成 24 年 7 月 19 日

## 岡山大学発「口腔ケア剤開発ベンチャー企業」設立

### <概要>

平成 21～23 年度に岡山大学が科学技術振興機構（JST）から受託していた研究開発課題「要介護者向け口腔ケア剤の開発」（JST 起業研究員：難波 尚子 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 特任助教（当時））が終了し、抗菌剤塩化セチルピリジニウム（CPC）の歯面への固定化を目指した研究の過程で、地元企業が独占的に供給する天然多糖であるプルランを加工して CPC を固定して歯質に吸着させる方法で、持続的に抗菌効果を発揮して口腔感染症を予防する口腔ケア剤の開発に成功しました。この成果に基づいて、平成 24 年 6 月 1 日（金）付で、研究開発に参画したメンバーらが出資して「株式会社グライコポリマーサイエンス」を設立しました。

### <本文>

大学院医歯薬学総合研究科の高柴正悟教授を代表取締役に、難波尚子博士研究員（元特任助教）と河田有祐大学院生を取締役に、さらに梶谷浩一研究推進産学官連携機構参与を監査役として、平成 24 年 6 月 1 日付で、株式会社グライコポリマーサイエンスを、岡山大学発ベンチャー企業として、岡山市内に設立しました。これは、JST 若手研究者ベンチャー創出推進事業（現在では、研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）へ発展的再編）の研究開発成果を事業展開したものです。今後は、研究成果である口腔ケア剤を、設立したベンチャー企業を通じて多様な場面で多くの人たちに広く普及していく計画であり、平成 26 年度を目途に製造販売承認の取得を経て、上市する予定です。

なお、受託していた研究開発課題の遂行と岡山大学発ベンチャー企業の設立にあたっては、本学の研究推進産学官連携機構の皆様の並々ならぬご支援を受けています。大学内で豊富に湧き上がっている臨床系研究分野のシーズを研究推進産学官連携機構が上手に発掘して育成し、社会に送り出した成果であると言えます。今後は、岡山大学発のこのアイデアを全国規模の企業へ売り込んで製品化するために、独立した企業として活躍していきます。

このベンチャーの起業に関しては、すでに JST から 6 月 12 日の 14:00 に、プレスリリースされています。詳細は、科学技術振興機構報 第 888 号、あるいは、<http://www.jst.go.jp/pr/info/info888/index.html> をご覧下さい。

### <参考資料>

科学技術振興機構報 第 888 号

#### <お問い合わせ先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野  
教授 高柴正悟

Tel : 086-235-6675 ; Fax : 086-235-6679

E-mail : stakashi@okayama-u.ac.jp

岡山大学研究推進産学官連携機構産学官連携本部  
産学官連携コーディネーター 齋藤晃一

Tel : 086-251-8465 ; Fax : 086-251-8467

E-mail : k-saito@cc.okayama-u.ac.jp